

日本小児精神神経学会第9回研修セミナー

『遊戯療法の基礎と実践』

講師：吉田 弘道 先生

専修大学 人間科学部 教授

講師のことば

遊ぶことは子どもの心の発達に重要な意義をもっています。そのことを理解した上で、遊ぶことを洗練させた形で用いているのが遊戯療法です。遊戯療法はさまざまな子どもたちに使われています。しかし当然ながら、どの心理療法もそうであるのと同じように遊戯療法も万能ではありません。そのため、子どもに遊戯療法を適用するときには、その目的・主眼点を意識するとともに、遊戯室の広さや構造、遊具の選択と配置、セラピストの態度・対応などについて、調整しながら実施する必要があります。

遊戯療法を実施しているセラピストは多いと思われるので、すでに参加される方々は、そのことをよく理解されていることと思われませんが、遊戯療法の基礎と実践について、私にできる範囲でお話しさせていただきたいと思います。

なお、この企画のお話をいただいた後に、東日本の震災が起きました。被災地またその周辺の子どもたちにも、今回の震災の経験は大きな影響を及ぼすことと思います。そのような子どもたちの心のケアに今回の研修が役立てばと願っています。

講師プロフィール

1986年・早稲田大学大学院文学研究科博士課程後期心理学専攻単位取得退学

こどもの城小児保健部、(財)東京都精神医学総合研究所を経て、現在、専修大学人間科学部教授。 専門：発達臨床心理学。臨床心理士(財・日本臨床心理士資格認定協会)、日本精神分析学会「認定心理療法士」「認定心理療法士スーパーバイザー」、日本小児精神神経学会・評議員、日本小児保健協会・編集委員

日 時：平成23年6月18日(土) 10:00-12:00

会 場：新潟市 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター

参加費：日本小児精神神経学会会員 無料 非会員 2,000円

(参加費は当日会場でお支払いください)

申込方法：氏名、所属、職種、日本小児精神神経学会会員・非会員の有無、

連絡先(e-mailアドレス、TEL、FAX)を以下に送付してください。

連絡・申し込み先：fax;03-5487-3309 e-mail ; jsppnws@ris.ac.jp

立正大学心理学部 中田洋二郎 宛